



県政報告 県政を身近に

令和7年
2025
夏季号

Vol.56

埼玉県議会議員

武内まさふみ

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

〈インフラの保全を〉

今年の1月28日に八潮市で起きた下水道破損による道路陥没事故については、本県のみならず全国的に波紋を広げ、社会インフラの保全の重要性を再認識させられました。人口増に伴って整備されてきた上下水道などの老朽化対策は、今後の大きな課題です。私も、皆さんが安心して暮らせるため、インフラの保全・整備に関心を持って取り組んでまいります。

暑い日が続きます。熱中症にならないよう体調管理に留意して、酷暑を乗り切りましょう。

令和7年6月定例県議会(令和7年6月12日～7月2日)

八潮市内で発生した下水管の破損及び道路陥没への対応のための予算を措置するとともに、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」及び「米国関税措置を受けた緊急対応パッケージ」(追加補正)などに基づく国の令和6年度補正予算への対応を行うため、補正予算を編成しました。

一般会計 93億472万2千円 公営企業会計 41億1,030万8千円

主な内容

下水道管の破損及び道路陥没への対応(流域下水道事業会計)

八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没への対応は、下水道管の仮復旧の段階に移ったものの、現在の予算額では不足が見込まれることから増額補正予算により対応します。

①復旧に向けた工事等 ▶ 39億円

- 下水道管仮復旧
- 環境対策工及び周辺調査
- 工事に伴う周辺事業者等への補償

②下水道局における定数の増員への対応など ▶ 2億1,387万円

- 陥没事故に係る対応のための増員 +12人 (121人→133人)

高校生等への就学支援の拡充 ▶ 50億2,942万円

所得制限を受けている年収約910万円以上の世帯の高校生等(19,899人)を対象に高校生等臨時支援金を支給するとともに、奨学給付金について、国公立高校に通う非課税世帯の第1子の給付額を第2子以降と同額に増額する。

国の「総合経済対策」への対応 ▶ 8億3千万円

- 医療需要の変化を受け病床数の適正化を進める医療機関に対し給付金を支給 ……4億1,040万円
- 病院、歯科診療所に対し電子処方箋導入経費を補助 ……1億5,780万円 など

物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

▶ 34億4,173万円

補助対象：LPガスを利用する一般消費者、医療施設、福祉施設、私立学校、特別高圧電力を使用する中小企業等

下水道管の破損及び道路陥没への対応状況

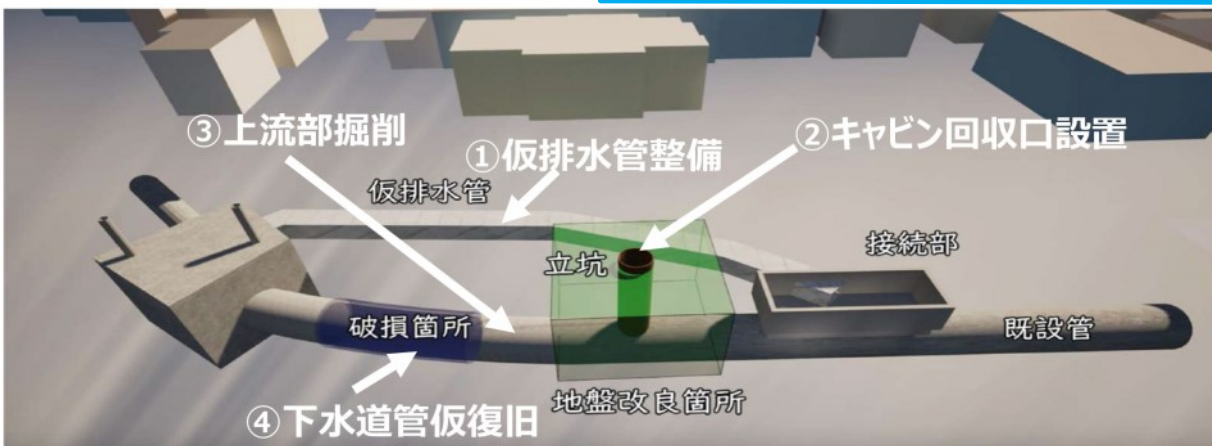
(1) 着手済み

2月補正予算 90億円+予算流用58億円

- ①仮排水管整備
- ②キャビン救出立坑設置
- ③上流部掘削

(2) 今後実施予定(継続含む)

- ④下水道管仮復旧(6月補正予算39億円)
 - 管底部地盤改良
 - 処理場仮設脱水機設置等



* 今回の補正予算により、陥没事故の復旧にかかわる費用は、令和7年2月補正予算90億円と既定予算の流用58億円、今回の補正約41億円(人件費分を含む)を合わせると、約189億円となります。

「八潮市道路陥没事故調査等特別委員会」が設置される

八潮市道路陥没事故対応及び下水道施設の老朽化対策等に関する件を審議するため、新たに14人の委員からなる「特別委員会」が設置されました。

6月27日に開催された委員会では、下水道の強靱化予算の確保などを国に求める意見書案2件とともに、速やかな補償を県に求める決議案が採択されました。

7月2日の最終日の本会議において、両案が可決されました。



▲6月27日に開催された委員会の様子

県議会公報テレビ番組 録画撮り

「6月定例会ダイジェスト」として、各議員団の代表が6月定例会を振り返ってコメントします。今回は、自民党県議団副団長の武内政文議員が7月13日19時からの番組(テレビ埼玉3ch)に出演しました。



▲番組の録画撮りの様子(7月3日)

武内まさふみ県政調査事務所 〒350-0416 埼玉県入間郡越生町越生895 TEL&FAX 049-292-2802

【オフィシャルサイト】<http://www.takeutimasafumi.jp> 武内まさふみ 検索 【Eメール】take9uch@tenor.ocn.ne.jp



※皆様のご意見をお寄せください。掲載記事ならびに掲載画像の無断転載はご遠慮ください。

県の「ふるさと創造資金」採択事業の紹介

毛呂山町 ウォーキングを軸とした町の魅力発信事業

- 新型コロナウイルス感染症のまん延により休止していた「ゆずの里ウォーク」を復活・バージョンアップ。
- 令和4年に国指定史跡に指定された鎌倉街道を活用した「鎌倉街道ウォーク」を開催。
- 2つのウォーキング事業の実施に伴い、「タウンプロモーション事業」により町の魅力を発信し、町の賑わい創出につなげます。

県補助額 **90万円** (総事業費: 1億6,473万3千円)



▲復活をめざすゆずの里ウォーク

県の「わがまち防犯対策推進事業費補助金」採択の紹介

鳩山町 町内防犯カメラ設置事業

「犯罪を起こさせにくい環境づくり」を進め、犯罪のない安心で安全な地域社会の実現をめざす鳩山町の町内防犯カメラ設置事業が県補助事業に採択されました。令和7年度は、町内主要交差点を中心に防犯カメラ3台を設置するもので、内示額は121万円です。なお、令和6年度の補助については、鳩山町3台(45万円)、毛呂山町6台(157万5千円)でした。



▲鳩山小付近に設置された防犯カメラ

「第5期県防犯のまちづくり推進計画」を策定

県では、今年3月末に令和7年度から令和11年度まで(5か年)の防犯のまちづくり推進計画を策定しました。今回の計画では、新たな施策指標として「犯罪抑止重点地域」(*)を指定し、同地域の「防犯カメラの設置率」(53.8%)を60%とする目標を立てました。現在、毛呂山町、越生町、鳩山町においては、犯罪抑止重点地域の指定はありません。防犯カメラの効果的な活用などにより、人口千人あたりの刑法犯認知件数を6.8件(令和5年度)から5.4件(令和11年度)に減らすことを計画目標としています。

*犯罪抑止重点地域とは
県警が公開する窃盗7手口(①ひったくり、②車上ねらい、③部品ねらい、④自販機ねらい、⑤自動車盗、⑥オートバイ盗、⑦自転車盗)の認知件数が年間5件以上の町字地域

シェイクアウト埼玉

～県内一斉防災訓練・参加者募集!～

昨年に引き続き、令和7年も8月30日(土)から9月5日(金)の防災週間の期間でシェイクアウト訓練を実施します。詳しくは埼玉県議会のHPをご覧ください。

武内まさふみの活動日誌

■県道の整備を要望

県道ときがわ坂戸線の鳩山町役場付近での雨水対策について対応を求めため、地元区長さん方と共に東松山県土整備事務所に要望しました。(4月24日)



▲県職員と現場を確認(R7.4.10)



▲所長に要望書を手渡す

■重郎橋の架替え及び鳩川の河川改修に関する現場視察

鳩川の河川改修において、県が越辺川内の民有地を一部買収・改修する方向で検討中。

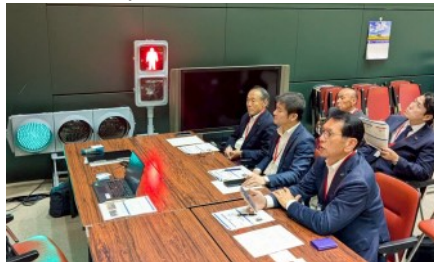


▲東松山県土事務所長、副所長と

■会派視察(福岡県)

自民党議員団の4期生が、福岡

県交通規制センター及び福岡市交通局を視察訪問しました。交通規制センターでは、信号機監視システムによる災害時等の信号機減灯対策について、模擬運行を含めシステムの稼働状況を視察しました。また、福岡市交通局では、平成28年に起こった地下鉄七隈線の工事に伴う道路陥没事故への対応について説明を受けました。(5月8日～9日)



▲福岡県交通規制センター



▲福岡市交通局

■川越都市圏まちづくり協議会

川越市、鶴ヶ島市、坂戸市、毛呂山町、越生町、鳩山町、川島町の3市4町で構成する同協議会の総会に出席しました。(5月22日)



▲県議会を代表してあいさつする武内県議

■総務県民生活委員会の視察

①SAGAサンライズパーク(佐賀県佐賀市)

令和6年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催を契機に、アリーナ、水泳場、スタジアム、総合体育館などが一体的に整備されたスポーツ施設を視察しました。県ゆかりのトップアスリートの育成と県民のスポーツを楽しむ健康づくりをめざした県の「SSP構想」を軸として進められています。(5月28日)



▲国際基準を満たした飛び込みプール

②長崎県庁舎の再整備(長崎県庁)

築70年を超えた埼玉県庁舎の再整備に向けて参考にするため、同県において平成30年に新庁舎に建て替えた経緯、建物などを視察しました。(5月29日)



▲県庁入り口のオープンスペース

■第75回全国植樹祭

全国植樹祭が、昭和34年の第10回以来66年ぶりに、秩父市のミューズパークで開催されました。式典行事では、ダンスなどのパフォーマンスが披露されるとともに、天皇陛下によるお手植え、お手播きなどが行われ、会場は盛り上がりました。(5月26日)



▲式典での陛下のお言葉



▲記念植樹を行う武内県議

埼玉県議会9月定例会の予定

令和7年9月24日(水)から10月15日(水)まで。会期日程等は県議会HPでご確認ください。



▲埼玉県議会議場